

新潟県

公民館月報 11

平成12年11月号 通巻第573号



表紙 おぢや風船一揆
(小千谷市公民館)

特集 第40回社会教育研究全国集会
概要報告

祝 点 自分のためのボランティア
ひろ ぼ 良寛さまの心を今に伝えて
サークル交流 バタバタ茶の会 (糸魚川市公民館)
ふれあい学級 (高柳町公民館)
素顔拝見 横田雅典さん (柏崎市)
小川美奈子さん (鹿瀬町)

『二、〇〇〇年。今、地域からの個性的な発信を!』

人・自然と共生する郷土づくり

於 北海道・釧路市観光国際交流センター

去る10月5日(休)〜6日(金)の二日間にわたり、道東の地釧路市観光国際交流センターを主会場に1,150余名の参加を得て、第23回全国公民館研究会が開催された。北海道東部で、遠方の参加者は、予想より少なく4

90余名であった。今回の研究テーマは、『二、〇〇〇年。今、地域からの個性的な発信を!』人・自然と共生する郷土づくりと設定し、大会初日には十分科会に別れて熱心な討議が展開された。本県からは三名が参加し、第十分科会「公民館の管理運営」の運営責任者を、当連合会今井昭友会長が全公連監事の立場で務められ、また、第三分科会「成人の学

習」、第七分科会「人権学習」にそれぞれ一名ずつ参加し、終日熱心に学習に加わった。第二日目の全体会の開会セッションは、大西末廣全公連会長(代理官房審議官)、堀達也北海道知事(代理釧路支庁長)の米資祝辞、引き続き地元綿貫健輔釧路市長の歓迎あいさつで終了した。

アトラクション、聴力に障害を持つ釧路聴力障害者協会の蝦夷太鼓は、数々の障害の壁を乗り越えての力強い演奏で、参加者に大きな感銘を呼ぶものであった。

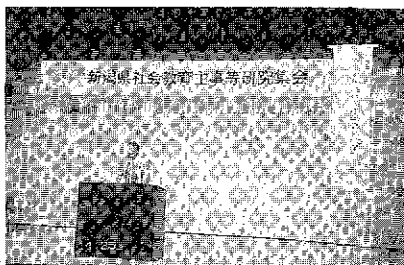


くしろ聴力障害者協会の蝦夷太鼓の熱演



最後の記念講演は、「生きものとして元気な心を」と題して、ムツゴロウ動物王国ゼネラルマネージャー、嶋ムツプロ取締役社長石川利昭様がスライド上映を交えて、動物たちの生態、エピソード等を紹介され、和やかな内に無事大会は終了することができた。なお、来年度の第24回大会は、隣県長野市で開催予定。

新潟県社会教育主事等研究会開催



「これからの社会教育のあり方を考える」21世紀を迎えて社会教育の進むべき道を探る

◆笹神村「ふれあい会館」で

標記研究会が、下越地区社教主事等会の主管で、9月26日(火)・27日(水)に笹神村で開催。

右記テーマを掲げ、初日は、まず「分権時代の中の教育改革」と題して、新潟日報長岡支社報道部長篠田昭様のご講演をいただき、その後、上・中・下越地区の社教現場から事例発表がなされた。

第二日目は、閉会式後2コースの体験研修がなされた。

上越公連研修会開催される

「公民館活動と活力ある地域づくり」
◆平成12・10・18(水)

◆糸魚川市ビーチホール「まがたま」

午前8時、上公連二ノ倉武会長の開会あいさつ、糸魚川市関係者からの歓迎あいさつ、県公連今井昭友会長並びに上越教育事務所丸田勲所長の来賓あいさつ等の開会セレモニーが行われた。

午後は、アトラクションと、「21世紀初頭に求められる地域社会の教育力」と題して、上越教育大学助教古賀一博様の講演でしめくくられた。

今年も古町モールで公民館まつり

新潟市公民館

◇平成12年10月1日(日)



あさってなる会の腹話術

「新潟市公民館まつり」は、今年も古町モールで盛会裡に開催された。

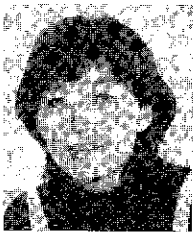
新潟市中央公民館はじめ、十の地区公民館の成果発表で、折り紙、廃油石けん、水彩画、腹話術、大正琴等の紹介・体験コーナーや、ステーションでのマジック、親子遊び、コーラス、カントリーダンス、ウクレレ演奏、太極

拳、リコーダ演奏、小学生のジャズダンス、腹話術等の発表は、休日の古町通りの買い物客、散策者の足を引き留めるに十分

で、各所で市民との交流がなされた。また、市民対局将棋、煎茶お点前コーナー等も、うるおいを与える役割を果たすに十分だった。
平成10年開催の全国生涯学習フェスティバル新潟大会以来、毎年街頭へ打ち出している公民館まつりは、既に四回目を数え、新潟市民の中に定着しつつあるようだ。

視点

「お先に失礼します。」水曜日の午後6時、職場で遅番の仲間にあいさつをして家へ急ぎます。手早く夕食を作り7時から始まる日本語教室へ向かうためバタバタと家を後にします。



「お先に失礼します。」水曜日の午後6時、職場で遅番の仲間にあいさつをして家へ急ぎます。手早く夕食を作り7時から始まる日本語教室へ向かうためバタバタと家を後にします。

自分のためのボランティア

薄波清美

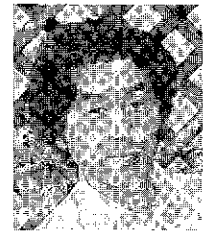
（英語講師）です。フィリピン・タイ・スリランカ・中国・韓国・英国・米国・カナダ等からの方々に、私がボランティアを始める時にもくろんだ通り「居な

がらにしての国際交流は、今年で四年目。毎週水曜日の午後7時から8時半まで授業を行っています。通って来る生徒さんは、主に外国からこちらにお嫁にきた方々と、ALIT

は活気があり、私達スタッフの方が「プラスの元気」をいただいている感じがえます。毎回の日本語教室の後には付合わせ、片付けがあり、帰宅すると

良寛さまの心を今に伝えて

和島村公民館運営審議会委員 大矢作雄



かたみとて何か残さむ春は花山ほととぎす秋はも

良寛さまは住みなれた分水町国上の山を下りて和島村島崎の木村家の裏家に移られたのは、文政九年（一八二六）の晩秋、69歳の時だそうです。老後の身を憩うため木村元右エ門の招きによったことはもちろんであるが、わずらわしさをいとう良寛さまの気持とこの村の気風がびったりしたせいではないでしょうか。天保二年（一八三一）74歳の生涯を閉じるまで残された逸話は、今も昨日のことのように語りつがれています。

ひろば

平成三年オープン「良寛の里」は、村内観光の拠点として同五年に「菊盛美術館」との一帯とした観光エリアが整備されましたが、観光客の減少は残念なことです。今後、道の駅開設に伴う交通体系の確立に期待が寄せられています。

公民館事業生涯学習の良寛講座は、与板町、出雲崎町との合同で講話を聞く勉強会が永年続いています。高年齢者教育（いきいき大学）でも学習科目に計画して良寛さまの心にふれる研修が行われています。又和島村良寛会では、毎年六月六日、島

研究全国集会概要報告

わたり名古屋で開催されました、標記
されたのでその概要を2名の方から
の研究集会開催概要と次年度新潟大会開



20世紀最後の夏の三日間、第40回社会教育研究会全国集会名古屋・東海集会に参加いたしました。この集会を、私の目で見、感じたことを報告します。

「平和を求め、人間らしく生きるための自立と協同を—住民の知り学ぶ自治を育てよう—」を集会テーマに掲げた全国集会。主催は、社会教育推進全国協議会(通称・社会協・シャゼンキョウ)と現地(開催地)名古屋・東海実行委員会。

シャゼンキョウは、なかなか魅力的な組織のようです。—社会協は、社会教育・生涯学習の発展と推進を求めて活動する民間の非営利団体。人びとの生活と文化を豊かに築いていく力を、学習活動・文化・スポーツ活動を通して育てていく仲間づくりを大切に、地域や職場でくらしと権利を守る学び合いの輪をつくり、公民館や図書館博物館やスポーツセンター等を充実させたり、環境や健康を守り、福祉を築く地域活動も進めよう

と頑張っている団体だそうです。—だから、日本全国から夏の終りの週末、西から東から北から南から、その年の集会会場へ目を輝かせながら集まって来

るのだと聞きました。全国大会と言えば、全国図書館大会しか参加したことがない私にとって、社会教育研究会全国集会は初めての参加、初めての世界です。上越新幹線、東海道新幹線を乗り継いでやって来た名古屋。第一日目の会場、名古屋市立公会堂は、鶴舞公園内にありました。この鶴舞公園には、五月に聖籠町の図書館が、相互貸借(図書館から図書館へ貸料の貸借をする図書館協力)でお世話になった名古屋市鶴舞中央図書館もあると知り、感慨もひとしおでした。鶴舞中央図書館には、国立国会図書館も所蔵していない資料があり、その貴重な資料を聖籠町立図書館に貸出してもらい、無事、聖籠町の利用者の方に一冊の希望の資料を届けることが出来たのです。

私の名古屋への思いはともかく、私がこの三日間の集会で一番大きな衝撃を受けたのは、参加している人たちです。主催者の発表によれば、最終的な集会参加者は、700人。

その内訳は、市民の人が40%、職員30%、学生20%、研究者が10%とのことでした。市民の参加が四割。とても驚きました。市民を巻き込んで、日本全国から様々な人たちが地域のくらしをよくするために名古屋に集い、学びあい、新しい知恵と勇気、元気をお互いにもらいながら一緒に考える姿に感動しました。

課題別集会
別集会
別集会

課題別集会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

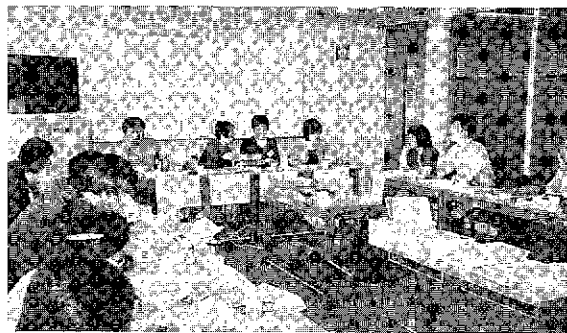
課題別学習会
別集会
別集会

課題別学習会
別集会
別集会

「会社を退職した今、図書館をよく利用しているので頑張っている」と励まされ

暑い三日間元気をもらって —名古屋での出会い—

聖籠町立図書館 主査司書 鈴木康子



特集 第40回社会教育

去る8月26・27・28日の3日間に
研究集会に本県から12名の方が参加
報告していただきます。なお、今回
催予告は6面に掲載してあります。

次回開催は新潟の地で

―恒例の紫の風呂敷包みが引き継がれて―

一般市民(豊栄市) 今野貴議

第四十回社会教育研究全国集会名古屋・東海大会に一般市民として参加させていただきました。大変感謝しております。

第一日目の全体会では、オーピング記念講演のあとの課題別学習会では、子どもの発達のはげと教育創造の課題、「家庭・地域・学校をどうつなぐか」というテーマで、実践報告から討論となりました。

青少年の犯罪、その他多様な問題状況が浮き彫りにされたほか、その一方で愛知高校生フェスティバル、愛知父母懇談会などの興味深いレポートが報告されました。

分科会の様子
第二日目の分科会では、以前から市民活動の中で女性政策にかかわっていたので、「あすをひらく女性の学習、活動、政策」を選択しましたが、受付で男性の参加は私一人ということなので、覚悟を決めて会場へ行きました。当日参加の男性の方が二人おられたので、正直ホッとしました。午前中は資料や活動の報告、午後からは討議となり、意見のやりとりの中で、女性を

とりまく諸問題について、行政と現場で活動する民間の人たちとの意識のちがいや、温度差を感じました。

分科会終了のあと、何人かの参加者の方とお話することができました。中でも、地域で子育て支援に取り組んでいらつしやるといふ御婦人のやさしいまなざしの中には、かつて差別、偏見に苦しんだ私の母の悲しそうな影はなく、おだやかな口調に自信と手ごたえを感じました。

第三日目の第二全体会では、聖籠町の教育長の手島勇平氏の講演で、さまざまな問題があるにもかかわらず新しい視点と考え方により、地域と学校の結びつきを固め、中学校統合に至った経緯についてのお話にとっても感銘しました。

そのあと、集会のまとめに続いて次回開催地への引き継ぎとなり、恒例の紫の風呂敷包みを受け取ることとなりました。
一、〇〇一年の社会教育研究全国集会は、新潟で開催されることとなります。私もその準備にたずさわることとなり、身の

引き締る思いです。

人間は学齢期だけでなく、生涯にわたって学び成長する可能性をもっており、その学習が保障されるべきだという主張が、一九六五年のユネスコ成人教育推進国際委員会で提言されました。日本では、七十一年に中教審答申が生涯教育の観点に立つ教育体系の整備を説き、その後八十二年の中教審答申で生涯学習推進の動きが本格化、八十七年の臨教審答申のち、九十年によりやく、生涯学習振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律が制定され、生涯学習環境の整備が進められてきました。

名古屋大会では、分科会、課題別学習会の数が十八もありました。少年犯罪、教育、子育て、高齢化、女性問題、環境、人権、平和、情報化など多岐にわたり、私たちの生活をとりまく諸問題は深刻化する一方です。

来年の新潟大会でもたくさん報告、提案、意見がかわされることになるでしょう。子供たちのこころの行方、日本の教育

はどこへ行くのか。高齢化時代と少子化。男女共同参画社会。エコロジーとリサイクル。さまざまな差別問題。IT革命。その他。

私は、来年開催される越後・佐渡大会を成功させたいと思っています。そのためにはたくさんの方々の思いが結集することが必要となります。行政職員の方でも一般市民の方、学生の方でも構いません。社会教育に関心のある方は是非ご協力をお願いいたします。



新潟県参加者

第 41 回 全 国 集 会 新 潟 県 内 開 催 決 定

21世紀の最初の年、「第41回社会教育研究全国集会」を下記の日程で新潟県内で開催することになりました。

この集会は、全国の社会教育に関心を持つ市民・学生・研究者・行政関係者などを広く募り、基本的には個人の資格により参加し、大いに意見を交換し、ときには討論して有意義な時間と空間を共有できる数少ない機会だと思います。

今年の集会は、8月26・27・28日の3日間にわたり名古屋市で開かれました。20世紀の締めくくりの年に、40年の重みを確認しつつ次世代への足がかりの集会となったものと考えています。

私たち準備実行委員会は、足かけ3年の準備期間の末、今年4月に正式に第41回集会の準備実行委員会を設立しました。関心のある方の集会へのご参加はもちろんですが、準備委員会へのご参加も募らせていただきます。

記

1. 日 時 2001年8月25日(土) 午後1時30分(予定)～27日(月) 午前12時迄
2. 日程概要 第1日目：開会式・第1全体会・課題別集会・この指とまれ
第2日目：分科会・昼食・分科会・全体交流会
第3日目：第2全体会・閉会式
3. 会 場 聖籠町町民会館を中心に
新潟駅周辺のホテルを宿泊先にバスでの送迎予定
4. 参加費 宿泊費・参加費・交流会費・昼食費など
25,000円程度(予定)

第41回集会準備実行委員会委員長

伊藤 高 (下越地区社会教育主宰等会会長
兼新潟県社会教育主宰等会会長)

事務局 聖籠町公民館 TEL(0254)27-2121 FAX27 7976

第 40 回 社 会 教 育 研 究 全 国 集 会 開 催 概 要

主催/社会教育推進全国協議会 第40回社会教育研究全国集会
名古屋・東海実行委員会

後援/愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市

1. 集会テーマ 平和を求め、人間らしく生きるための自立と協同を
～住民の知り学ぶ自由と自治を育てよう～
2. と き 2000年8月26・27・28日(土・日・月)
3. と ころ 名古屋市立公会堂(26日) 中京大学(27・28日) 他
4. 日 程 26日 ・受付(12:30/13:30)・第1全体会(13:30/15:30)・課題別学習会(15:45/16:15 ※下記に内容)・交流会(19:00～)
27日 ・分科会(9:00/17:00 ※下記に内容)
28日 ・第2全体会(9:00/12:00)

※分科会(18)について

- ①子どもの育ちと子育ての協同 ②青年を主人公とした青年期教育 ③あすをひらく女性の学習・活動・政策 ④多文化共生・人権尊重をめざす学習 ⑤平和のための学習 ⑥障害者の生涯にわたる学習保障 ⑦主体者としての高齢者 ⑧環境保護・環境創造の人々の学び ⑨健康問題への取り組みを考える ⑩地域文化の創造と社会教育 ⑪くらしの学びと協同による地域づくり ⑫自治を築く活動(地方分権と生涯学習) ⑬山村の発展と住民の協同 ⑭カウンセリング ⑮くらしに生きる公民館 ⑯くらしに根づく図書館 ⑰社会教育職員 ⑱社会教育講座

※課題別学習会(3)について

- ①子どもの発達と教育創造の課題 ②社会教育法「改正」をめぐる自治体の動向 ③いのちとくらし(福祉と環境)

5. 参加費用等 ・集会参加費 5,500円(集会資料、報告集会)
・交流会会費 2,500円

6. 集会問合せ先

名古屋・東海実行委員会集会本部(名古屋市昭和区
阿由知番 1.23. 1 曙ビル202昭和地区協内
☎052.741.7750 F052.741.7760)

《新潟県公民館五十周年記念誌》

購入予約が少なく、再度のお願い!!

体裁は A4判 300余頁 上製本

販売 3,000円

◇主な内容

- ・新潟県公民館連合会の略年譜(創立以来～平成12年)
- ・その後の10年(平成3年～平成12年)
- ・新潟県公民館大会の歩み(第1回～第51回)
- ・感謝状・表彰状贈呈職員・公民館一覧(創立以来～平成12年)
- ・創立五十周年記念式典・記念講演
- ・市町村公民館の現状
- ・新潟県公民館連合会役員・職員名簿(平成3年～平成12年)
- ・新潟県公民館振興市町村長連盟の歩み(創立以来～平成12年)

○中央公民館、地区公民館には記念誌としてぜひ一冊

○公運審の皆さんには、公民館の歴史と現状を知る参考資料としてぜひ一冊

○職員の方々には、公民館事業の活性化にぜひ一冊

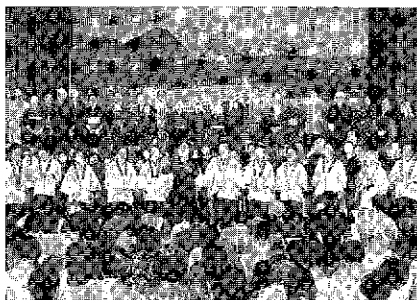
☆購入予約申込を11月30日(木)までお願いします。

☆2月末日頃に発送できる予定です。

※送料は1冊250円です。

☆購入予約申込先

〒951-8053 新潟市川端町2丁目9番地 新潟県林業会館内
新潟県公民館連合会
電話・FAX 025-224-6073



音楽劇フィナーレ

全地区民の総力を結集して取り組んだ音楽劇「長鳥の久遠い流れ」が、北条中学校アリーナで上演された。
地域の先人の遺徳に学び、感謝し後世に伝えることと、併せて地域づくりの促進、人材発掘活性化につなげることを、と藤田克子振興協議会会長が巻頭のごあいさつで述べている。
小学生から高齢者まで各年代の方々が出演して盛り上げた。

創立25周年記念事業音楽劇
『長鳥の久遠い流れ』
柏崎市北条中学校アリーナ
◆とき、10・22(日)◆

サークル交流

伝えたい風習

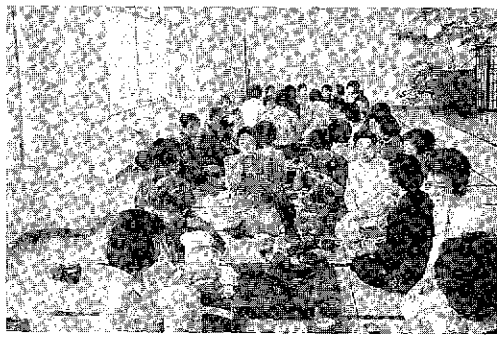
糸魚川のバタバタ茶

バタバタ茶の会

「私達の町に昔からタタ茶といふ珍しい風習がある。それは一名バタバタ茶とも

いってゐる。晩茶を煮出して、それを天目風の茶碗に汲み、少量の塩を加味して、茶釜を以って泡立て、飲むのである。晩茶に茶の花の煮て乾したのを入れると泡が立ち易い。……以下略」

これは、郷土の文人相馬御風がバタバタ茶について記した文章の書き出しであります。



このとおり、香ばしい中にはのかな塩味のバタバタ茶は、沖縄のブクブク茶、島根のポテボテ茶と共に、たて茶の風習として現存している数少ない、貴重なものです。

私達の会は、今ではたしなむ人の少ないこの大切な風習を保存し、伝承しようと平成五年に会を発足しました。

市民茶会・学校の体験学習やその他イベント等、いろんなところで、少しでも多くの人に飲んでもらいたい、伝えていきたいとの熱い気持ちで会員一同、研鑽を重ねています。(バタバタ茶の会 山本 明美 記)

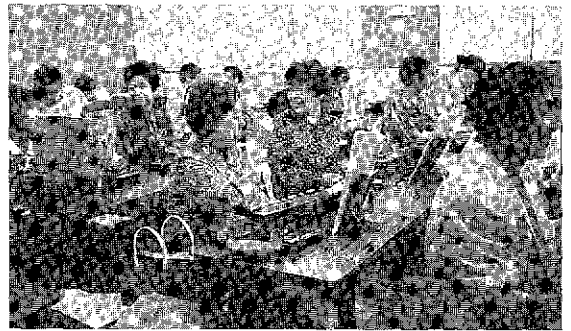
みんなで楽しんで

弾く大正琴

ふれあい学級

私たちの大正琴のサークルは会員数が二十名で流派は琴城流です。

最初のきっかけは、当町に大正琴の先生が名古屋から引越してこられたのを機会に、教育委員会会で講座として開設しました。



現在は、教えてくれた先生がいなくなってしまうのですが、みんなで課題をつくり、楽しく練習をしています。

けっして上手ではないのですが、町の各種発表会に出演したり、松代町で行なわれる大正琴の発表会に参加したりして、目標をつくり活動しています。

どちらかというと技術の向上を追求するというより、みんなで練習し、世間話に花を咲かせるといった感じですが、本年度は新しい仲間も増えましたので、内容を充実してゆきたいと思えます。

(高柳町公民館 春日 一浩 記)

柏崎市教育委員会生涯学習課 柏崎公民館副参事 横田雅典 さん

「はい、生涯学習課の横田です。ソフトで張りのある声が電話、接客でなかなかの好評を得ている。人に優しく自分に厳しくを自然にさらりとやっけての彼は、奥の深い相当のつわものである。小さい頃からボーイスカウト活動で人と人とのつながり、社会ルール・マナーの大切さを骨の髄までしみて知り尽くし、人の親となつて久しい、今な



素顔 拝見

お、青少年の健全育成のために活動を続けている筋金入りである。「人が真ん中」、市民のための公民館には打ってつけの人と言える。

この春の人事異動で民生部から来たばかりだが、課の予算、補助金事務をはじめ公民館修繕工事、そして来春完成の新しい柏崎公民館移転事業に真正面から取り組んでいる。ハードな業務のかたわら心静かに読書にふける彼の内から「燃えよ燃えろ」の歌が聞こえてきそうである。(同課公民館 石塚 忠一 記)

鹿瀬町公民館

主事 小川 美奈子 さん

姫、キティちゃん、小川ちゃん：様々な呼び名を持つ小川さんは公民館(教育委員会)のアイドルで、彼女に会いたくて図書室に通う人も多いとか。

仕事も公民館のほか体育、学校関係なんでもてきばきとこなして、ここ教育委員会には無くてはならない人です。

それもそのはず、新採用で教育委員会に配属されて早4年。委員会が一番若いのですが、在職が一番長いお局さまなのでした。(絶大な力を持っています)



そんな彼女の現在の悩みは決まったお休みが少ななこと。若い年頃の娘さんには酷な話です。

おかげで彼氏もいないとか？現在かっこいい彼氏を募集中とのことなので、我こそはと思う方は自薦他薦を問いませんので、鹿瀬町公民館までお土産持参で遊びにきてください。

(鹿瀬町公民館 石川 憲明 記)

恵贈資料紹介

事業実践記録集 No.10



平成12年度の社会教育事業計画書並びに資料・名簿編と共に、平成11年度社会教育事業実践記録集 No.10 いくつかの取

組みと報告が、セットで十日町市教育委員会より送付されて参りました。

内容は、本館並びに六地区館の特色ある事業紹介がなされております。

恵贈資料紹介

研修資料 No.4

公民館長必携

一、〇〇〇

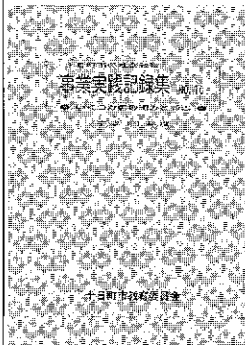
さすが埼玉県、という名にふさわしい必携の書です。

内容は、1 公民館の歩み、2 公民館の目的・性格・機能、3 公民館の設置者、4 公民館の事業、5 公民館の運営方針、6 公民館の基準、7 公民館の職員、8 公民館運営審議会、9 社会教育と社会教育行政、10 公民館と社会教育団体、そして資料編とで構成されております。

十日町市の社会教育

十日町市教育委員会

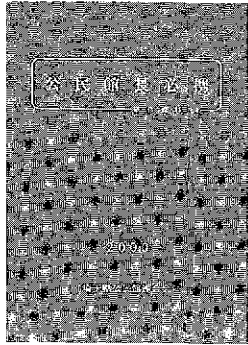
本館 ホームヘルパー養成講座、中条地区館―大井田賢老大学の取組み、川治地区館―「川治の道を進む」学習を終えて、飛



渡地区館―地域ぐるみの「あいさつ運動」への取組み、吉田地区館―ふるさと歴史講座、下条地区館―第15回下条子どもジャンポリー、水沢地区館―水沢地区伝統芸能保存会の活動。体験し、話し、読み、書きを基底に、地域課題解決の学習に取り組んだ実践記録の紹介で、説得力に富んでおります。さすが歴史と伝統を誇る十日町市の資料です。

埼玉県公民館連合会

また、国の施策、法改正等が行われた場合、早速改訂版を作成、刊行しておられることです。



今回も、社会教育法改正に伴い、公運審委員の任意設置や館長任命の際の公運審への諮問規定廃止等にどう対応していくか、等も記述されており、現場の館長にとって大変貴重な資料となっております。とくに注目すべきは、彩の国づくり進展に資することを目的とした、公民館の振興充実方策についての建議があります。

【青少年のための科学の祭典2000】新潟大会開催計画

- 主催 青少年のための科学の祭典新潟大会実行委員会・新潟県・新潟県教育委員会・(財)日本科学技術振興財団・科学技術館
- 共催 上越市・柏崎市・糸魚川市・新井市(依頼中)
- テーマ 「科学・技術は夢を未来につなぐ」
～21世紀を担う子供たちに科学のふしぎ、技術の力そして感動を伝えたい。～
- 開催日時 平成12年12月9日(土) 10:00～17:00
10日(日) 10:00～17:00
- 会場 リージョンプラザ上越【上越市大字下門前446-2】
- 入場料 無料
- 事務局 新潟県商工労働部新産業振興課内 青少年のための科学の祭典新潟大会実行委員会事務局
〒950-8570 新潟市新光町4番地1
Tel 025-285-5311(内線2784) FAX 025-280-5508
- 開催内容 (1)開会式 (2)子供向け実験・工作教室(35～40ブース設置) (3)サイエンス・リーダー等による親子のための公開実験(特設ステージ設置) (4)著名科学者等による記念講演(演題例:「夢こそ科学のエネルギー」) (5)サイエンス・タイム (6)「平成12年度 新潟県発明工夫展覧会・模型工夫展」受賞作品の展示・紹介【常設】 (7)「いきいきわくわく科学賞2000」受賞作品の展示・紹介【常設】 (8)県内科学技術祭典PRコーナー設置(3～5ブース設置)【常設】

あ と が き

◇締切り間際に吉報が二つ入って参りました。

一つは、全国優良公民館表彰に、新潟市坂井輪地区公民館と加茂市公民館の二館が受章の栄

表紙解説

おぢや風船一揆

カラフルな熱気球が、青い空に向かって次々と雪原を舞い上がります。白と光の祭典は、雪に苦しんだ冬を、楽しみな季節へと変えました。(小千谷市公民館)

発行所 新潟県公民館連合会
〒951-8053
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】
【TEL・FAX (025)224-6073】
発行人 会長 今井昭友
編集人 事務局長 鈴木友夫
【定価1部150円 年共・年極1,800円】

に浴することとなりました。もう一つは、新潟県知事表彰に、当新潟県公民館連合会が受章することとなったとの通知が入ったことです。詳細については、次号で紹介予定。(鈴木記)